

## 出版企画書

下記のとおり新規出版物を企画しました。審議をお願いします。

提出日：平成 19 年 5 月 日	
委員会名	地盤工学委員会 委員長：関口秀雄
小委員会名	斜面工学研究小委員会 委員長：後藤 聡
書名（仮称でも可）	地震と豪雨の防災最前線（仮称） ※必ず図書の目次案を添付してください。また、できれば執筆予定者リストも添付ください。
図書の位置づけ	○新規 ・ 既刊図書の続編 ・ 既刊図書の改訂版
出版の目的（具体的に）	既刊本「知っておきたい斜面の話Q&A—斜面と暮らす—」の内容と当委員会の活動成果をもとに、一つのテーマに沿った読みやすい新書版として書き下ろし、技術者・研究者・学生の方々に対して、豪雨や地震から安全・安心な生活・社会を守るための最新の防災知識と防災・減災技術を理解し関心を持っていただくことを狙いとする。目次案に示すように、最近の災害とその課題・教訓を取り上げ、個人としてどのように対処し、どのように備えるかについて解説し、他書にはない内容にする。また、一般の方々（特に理工系志望の中学生や高校生）に対しては、土木技術が自然災害から人命やインフラを守るのにいかに貢献しているのかを平易に解説し、土木工学の使命・醍醐味・面白さ・発展性を紹介し、その魅力をアピールする。
主な対象読者	○実務者 ・ ○企業や官公庁の研究者 ・ ○大学の研究者 ・ ○学生 ○その他（中学生，高校生，サラリーマン）
原稿提出形態	完全版下原稿 ・ その他（ ）
掲載する写真	ある（およそ点） ・ ない
掲載する図面	要トレース（およそ点） ・ トレース不要
判型	A4判 ・ B5判 ・ A5判 ・ ○新書判 ・ その他（ ）
ページ数	約 300 ページ
希望発行部数	10,000 部
希望単価	1,000 円 以内
事務局への原稿提出予定	平成 20年 3月 末日頃（仮）
発行予定日	平成 20年 6月 上旬頃（仮）
出版会計からの編集会議の費用補助	必要とする ・ 必要としない ※必要とする場合は、添付の「予算要求調査」に詳細をご記入ください。
出版会計からの制作予算を必要とする時期	平成 19年 月 頃から
講習会の開催予定	ある（平成 年 月頃） ・ ない
連絡担当委員	氏名：鈴木素之 所属：山口大学大学院理工学研究科 TEL 0836-85-9303 FAX 0836-85-9301 E-mail msuzuki@yamaguchi-u.ac.jp
事務局担当者	

◆企画内容は、現時点で判明している範囲で結構です。ただし、内容が大幅に変更になったり、出版形態が変更になる場合は、企画書の再提出が必要です。

◆編集会議の費用補助は、承認されない場合があります。また、出版会計から補助した金額は、必ず図書の定価に影響します。あわせてご了承ください。

◆お問合せ先：（社）土木学会・出版事業課 TEL 03-3355-3444/FAX 03-5379-2769

※この出版企画書は、下記のホームページにも掲載しております。

<http://www.jsce.or.jp/committee/pub/pub-req.html>

年月		委員会	主作業	副作業	備考
2007年5月	中旬	第11回委員会(5/17), 新潟県中越地震調査(5/18~20)	書名・目次・執筆者等の審議	企画書の修正	
2007年6月	中旬		書名・目次・執筆者等の決定	企画書の提出→事務局	
2007年7月	中旬	福井フォーラム(7/20)	執筆依頼	目次→執筆者 原稿書式・体裁の決定→執筆 理事会承認	
2007年8月	中旬	お盆休み			
2007年9月	中旬	土木学会全国大会(広島)	原稿提出締切り(図面の送付)	著作権使用許可申請	
2007年10月	中旬		各章とりまとめ開始		
2007年11月	中旬		各章とりまとめ完了→配布		
2007年12月	中旬		全体のチェック 原稿の修正・追加依頼		
2008年1月	中旬	年末、年始休暇			
2008年2月	中旬		修正原稿提出締切り 全体取りまとめ開始	著作権チェック	
2008年3月	中旬		全体取りまとめ完了→配布	索引作成	
2008年4月	中旬		全体のチェック 再修正		
2008年5月	中旬		版下原稿提出		
2008年6月	中旬		著者校正		
2008年7月	中旬				